

介護の日本語

公益社団法人 日本介護福祉士会
平成 29 年 11 月

はじめに

介護分野の技能実習生には、入職後の実習受入れ施設等において、介護職員からの基本的な指示受けや利用者との基本的なコミュニケーションに必要な介護の初歩的な語彙や会話の習得が期待されています。

そこで、介護分野の技能実習生が、入国後講習や、その後の実習実施者での日本語学習で活用できるよう、介護の初歩的な語彙や声かけ例を習得するための教材を、平成28年度の社会福祉推進事業で公益社団法人国際厚生事業団がまとめた報告書をもとに作成しました。

この教材は、「介護場面での語彙」「介護場面での声かけ表現」について、日本語の難易度等から、学習時期を「入国後講習における日本語学習で学習するもの」、「実習実施者での日本語学習で学習するもの」の二つに分け、できる限りイラストを見て学習できる構成としています。

学習に当たっては、「介護場面での語彙」「介護場面での声かけ表現」のそれぞれの学び方の例を本文中に示していますので、ご参照下さい。

なお、この教材は、学習効率を高めるため、WEB上において、本教材で取り扱う語彙等を音声で確認できるようにしておりますので、そちらも、ぜひ、ご活用下さい（日本介護福祉士会のホームページからアクセスしてください）。

「介護職種の技能実習生の日本語学習等支援事業」運営委員会
委員長 石本 淳也
(公益社団法人日本介護福祉士会会長)

もくじ 目次

はじめに

もくじ
目次

ほんしょをつか
本書をお使いのかたへ

I 入国後講習における日本語学習で学習する語彙・声かけ表現

第1章 からだのしくみの理解

- 1 からだ全体図
- 2 頭部部位
- 3 手の部位
- 4 足の部位
- 5 からだの中

第2章 移動の介護

- 1 ベッド周り
- 2 移動の介護で使用する福祉用具
- 3 介護の場面に応じた声かけ (移動の介護)

第3章 食事の介護

- 1 食堂・食事に関係することは①
- 2 食堂・食事に関係することは②
- 3 介護の場面に応じた声かけ (食事の介護)

第4章 排泄の介護

- 1 排泄に関係することは
- 2 介護の場面に応じた声かけ (排泄の介護)

第5章 衣服の着脱の介護

- 1 衣服① (着る・脱ぐ)
- 2 衣服② (はく・脱ぐ)
- 3 衣服③ (する・とる)
- 4 衣服に関係することは
- 5 介護の場面に応じた声かけ (衣服の着脱の介護)

第6章 入浴・からだの清潔の介護

- 1 入浴に関係することは

- 2 みだしなみに^{かんけい}関係することは
- 3 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（入浴^{にゅうよく}の介護^{かいご}）

第7章 日常^{にちじょう}のコミュニケーション^{コミュニケーション}

- 1 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（あいさつ）

第8章 その他^た

- 1 生活^{せいかつ}空間^{くわん}
- 2 生活^{せいかつ}環境^{かんきやう}整備^{せいび}
- 3 家族^{かぞく}など
- 4 仕事^{しごと}でかかわる関係者^{かんけいしや}
- 5 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（生活^{せいかつ}環境^{かんきやう}整備^{せいび}）

II 実習^{じっしゅう}実施者^{じっししや}での日本語^{にほんご}学習^{がくしゅう}で学習^{がくしゅう}する語彙^{ごい}・声かけ^{こえ}表現^{ひやうげん}

第1章 からだ^{からだ}のしくみ^{しくみ}の理解^{りかい}

- 1 からだの中^{なか}
- 2 体調^{たいちやう}確認^{かくにん}などで使用^{しやう}することは①
- 3 体調^{たいちやう}確認^{かくにん}などで使用^{しやう}することは②
- 4 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（体温^{たいおん}測定^{そくてい}）

第2章 移動^{いどう}の介護^{かいご}

- 1 体位^{たいい}変換^{へんかん}
- 2 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（体位^{たいい}変換^{へんかん}）

第3章 衣服^{いふく}の着脱^{ちやくだつ}の介護^{かいご}

- 1 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（衣服^{いふく}の着脱^{ちやくだつ}の介護^{かいご}）

第4章 日常^{にちじょう}のコミュニケーション^{コミュニケーション}

- 1 報告^{ほうこく}・連絡^{れんらく}・相談^{そうだん}
- 2 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（ねる前^{まえ}の声かけ^{こえ}）
- 3 介護^{かいご}の場面^{ばめん}に応じた声かけ^{こえ}（報告^{ほうこく}・連絡^{れんらく}・相談^{そうだん}）

第5章 その他^た

- 1 レクリエーション
- 2 スタッフルーム
- 3 シフト

ほんしょ つか 本書をお使いのかたへ

1 ほんしょ とくちょう 本書の特徴

ほんしょ かいご きのうじっしゅうせい つく ぎのうじっしゅうせい う
本書は、介護の技能実習生のために作られたものです。技能実習生を受け
いれた施設・事業所で必要な基礎的な介護のことは、声かけを覚え、スムーズ
ぎょうむ おこな 目指 して
に業務が行えるようになることを目指しています。

ほんしょ で しゅうろう なか みちか せつ おお と
本書に出てくることは、就労する中で身近に接することが多いものを取り
あ 上げました。イラストも豊富に使用し、声かけに関しては、自然な表現を
いしき かいわれい と い ほんしょ がくしゅう じゅうろう なか
意識した会話例を取り入れています。本書で学習することで、就労の中でよく
つか かいご ちしき ふ じっさい かいご げんば
使われることはや声かけの知識を増やすだけでなく、実際の介護の現場をイ
メージすることができます。また、非漢字圏のかたにも学びやすいように、漢
じ にはすべてルビを振り、英語・インドネシア語・ベトナム語の翻訳をつけま
した。

2 ほんしょ こうせい 本書の構成

ほんしょ こ こえ けいさい
本書には、267語のことは、18個の声かけフレーズを掲載しました。
ほんしょ にぶこうせい にゅうこくごこうしゅう にほんごがくしゅう
本書は、二部構成になっており、「Ⅰ 入国後講習における日本語学習で
がくしゅう こい こえ ひょうげん ぶんるい じっしゅうじっしや にほんごがくしゅう がくしゅう
学習する語彙・声かけ表現」と、「Ⅱ 実習実施者での日本語学習で学習
する語彙・声かけ表現」に分類しました。まず、Ⅰでは基礎的なことは・声
かけを学習し、Ⅱではより専門的なことは・声かけの習得を行います。こ
とばを先に学習することで、介護の知識を深め、後の声かけ表現の練習に
い さき がくしゅう かいご ちしき ふか のち こえ ひょうげん れんしゅう
生かせる構成にしています。

また、かいごの現場におけるみちか げんば
介護の現場における身近な場面をイメージできるように、それぞれを
かてごりべつ ぶんるい
カテゴリー別に分類しました。

3 がくしゅうほうほう 学習方法

【ことば】

まず、かてごりにある場面を想像し、その場面ではどんなことばがひつよう
か、かんが 考えてみましょう。

つぎ くにん ほんしょ
次に、テキストにあることばの意味を一つずつ確認しましょう。また、本書
と あ かつよう おんせい くにん
で取り上げたことばは、WEBコンテンツを活用すれば、音声を確認すること

ができます。この^{おんせい}音声を聞き、^{ただ}正しい^{はつおん}発音をチェックし、^{こえ}声に出して^だ読んで^よみて
てください。

最後に、^{さいご}音声を聞きながら^{おんせい}書き取り^きを行う^かこと^とによって、^{おこな}正しい^{ただ}聞き取り^き
ができて^といることを^{かくにん}確認^{かくにん}します。

【^{こえ}声かけ】

まず、ことばと^{おな}同じ^{おな}ように、^{ばめん}カテゴリーにある^{そうぞう}場面を想像し、その^{ばめん}場面^{ばめん}でど
^{こえ}んな^{ひつよう}声かけ^{かんが}が必要か^{かんが}考^{かんが}えて^{かんが}みましょう。

次に、^{つぎ}テキストにある^{いみ}フレーズの^{いちぶん}意味を一文^{かくにん}ずつ^{かくにん}確認^{かくにん}しましょう。そして、
ことばの^{がくしゅう}学^{どうよう}習と^{かつよう}同様^{おんせい}に、^きWEB^{ただ}コンテンツ^{はつおん}を活用して^き音声を聞き、^{ただ}正しい^{はつおん}発音
をチェックし、^{こえ}声に出して^だ読んで^よみて^よてください。声かけでは、^{こえ}心^{しんじょう}情も^こ込めて
^{はつわ}発話^{たいせつ}することが^{たいせつ}大切^{たいせつ}です。

最後に、^{さいご}音声を聞きながら^{おんせい}書き取り^きを行う^かこと^とによって、^{おこな}正しい^{ただ}聞き取り^き
ができて^といることを^{かくにん}確認^{かくにん}します。

^{がくしゅうしゃ}学習者の **みなさんへ**

この本の^{ほん}レベルは^{かんじ} N4です。漢字の^{ほんやく}ルビ、^{じぶん}翻訳^{じぶん}がありますから、自分
の^{かた}やり^{べんきよう}方で^{べんきよう}勉強^{べんきよう}を^{べんきよう}すすめる^{べんきよう}ことが^{べんきよう}でき^{べんきよう}ます。この本の^{ほん}ことば・
^{ひょうげん}表現^{ひょうげん}は、^{みなさん}みなさんが^{はたら}働く^{かいご}介護^{しせつ}の^{しせつ}施設^{つか}で^{つか}すぐ^{つか}に^{つか}使う^{つか}ことが^{つか}でき
ます。この本が^{ほん}介護^{かいご}の^{しごと}仕事^{しごと}をする^{しごと}みなさんの^{やく}役に^{やく}立つ^{やく}と^{やく}うれ^{やく}しい
です。

^{しどうしゃ}指導者の **みなさまへ**

本書^{ほんしょ}を用^{もち}いて^{しどう}指導^{さい}する^{げんば}際は、^{わだい}現場^{ばめん}での^と話題^い、^{しどう}場面^{しどう}を取り入れながら^{しどう}指導^{しどう}
を行う^{おこな}と、^{こうか}より^か効果^か的^かです。また、^{こえ}ことば^きや^{おこな}声かけ^{かくにん}を^{かくにん}記憶^{かくにん}しているか^{かくにん}を確認^{かくにん}
する^{おこな}ために、^{こうもく}項目^{しょう}ごとに^{おこな}小^{おこな}テスト^{おこな}を行う^{おこな}といい^{おこな}でしょう。

本書^{ほんしょ}が、^{げんば}現場^{がいこくじん}で^{しどう}外国人^{しどう}を^{やくだ}指導^{やくだ}する^{やくだ}スタッフ^{やくだ}に^{やくだ}役立つ^{やくだ}こと、^{にほん}また^{にほん}日本^{にほん}だけ^{にほん}でな
^{かっこく}く^{かいご}各国^{しつ}の^{こうじょう}介護^{しつ}の^{ねが}質^{ねが}の^{ねが}向^{ねが}上^{ねが}につな^{ねが}がる^{ねが}ことを^{ねが}願^{ねが}っています。

I

にゅうこくごこうしゅう
入国後講習における

にほんごがくしゅうでがくしゅう
日本語学習で学習する

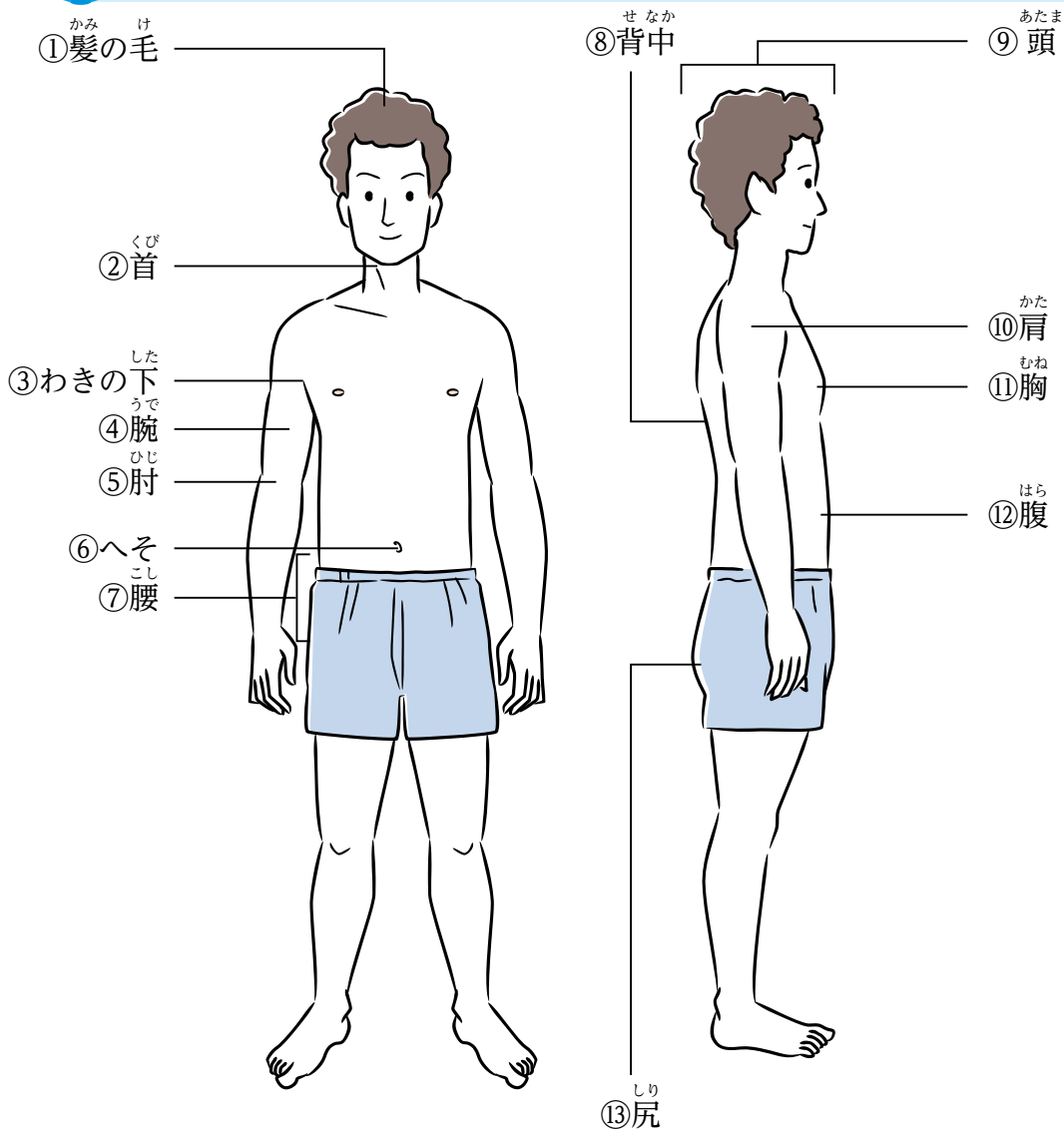
ごいこえひょうげん
語彙・声かけ表現

第1章

からだのしくみの理解

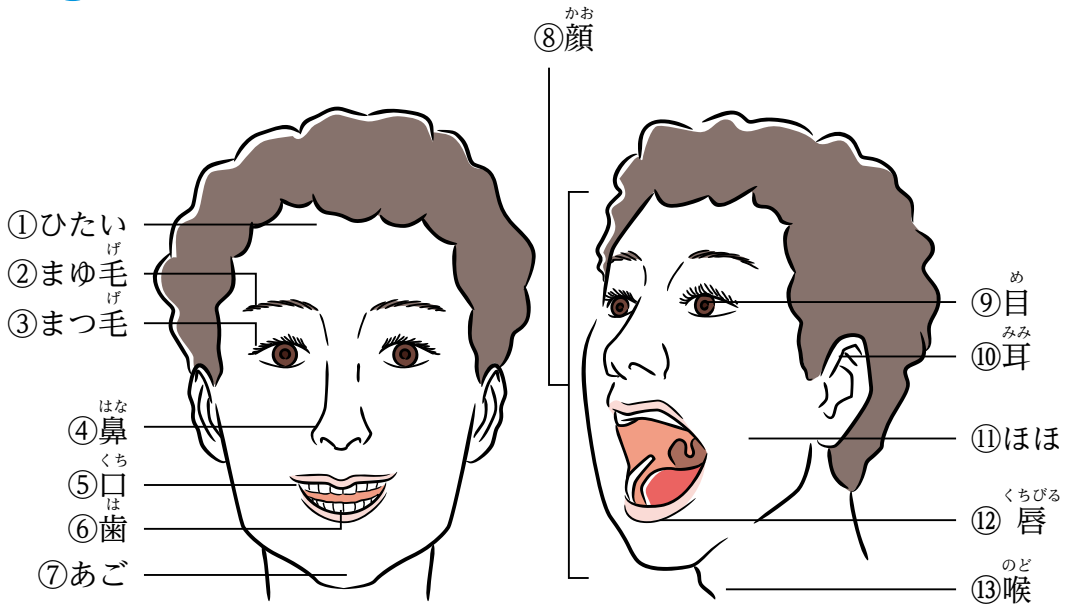


からだ全体図



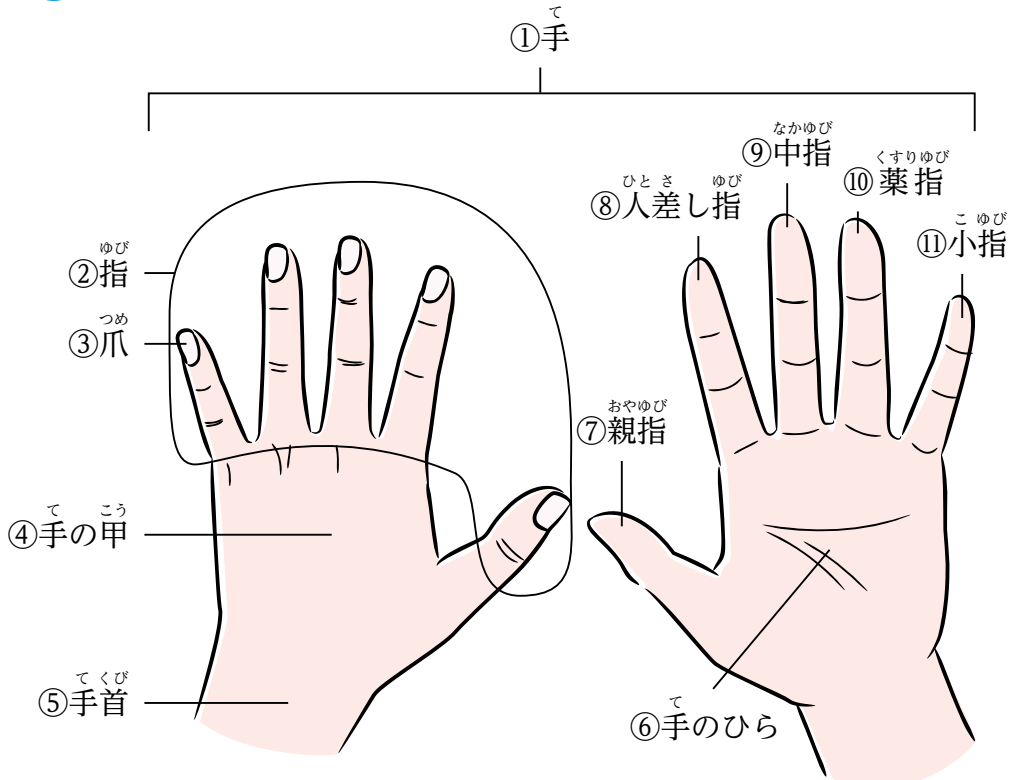
2

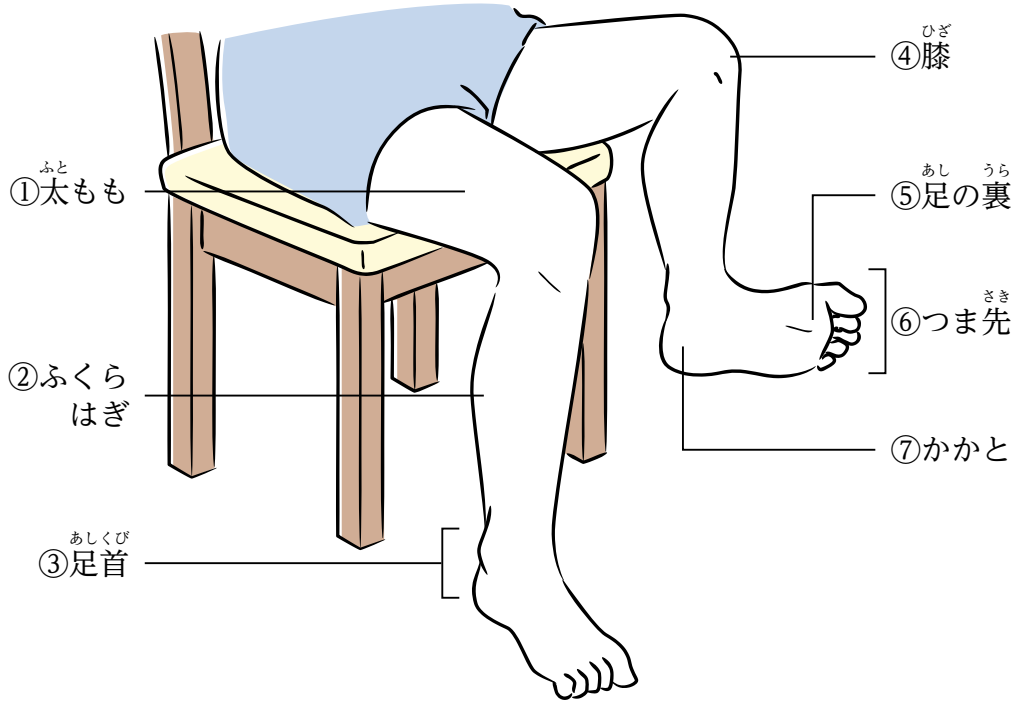
とうぶぶい
頭部部位



3

てぶぶい
手の部位





① 筋肉

きんにく

② 骨

ほね

③ 関節

かんせつ

④ 心臓

しんぞう

⑤ 血液

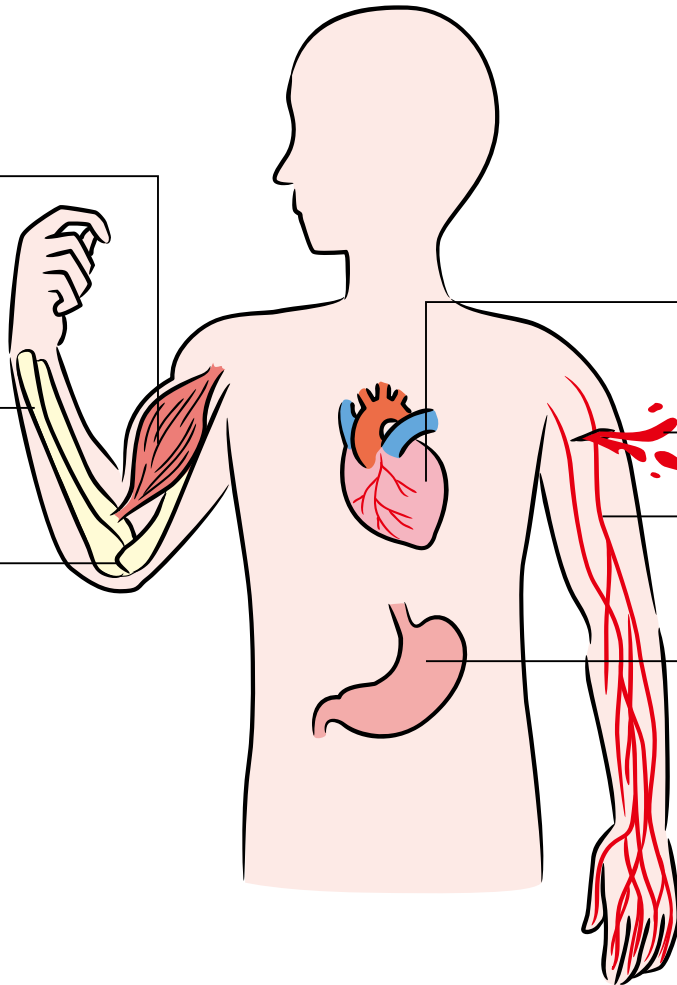
けつえき

⑥ 血管

けっかん

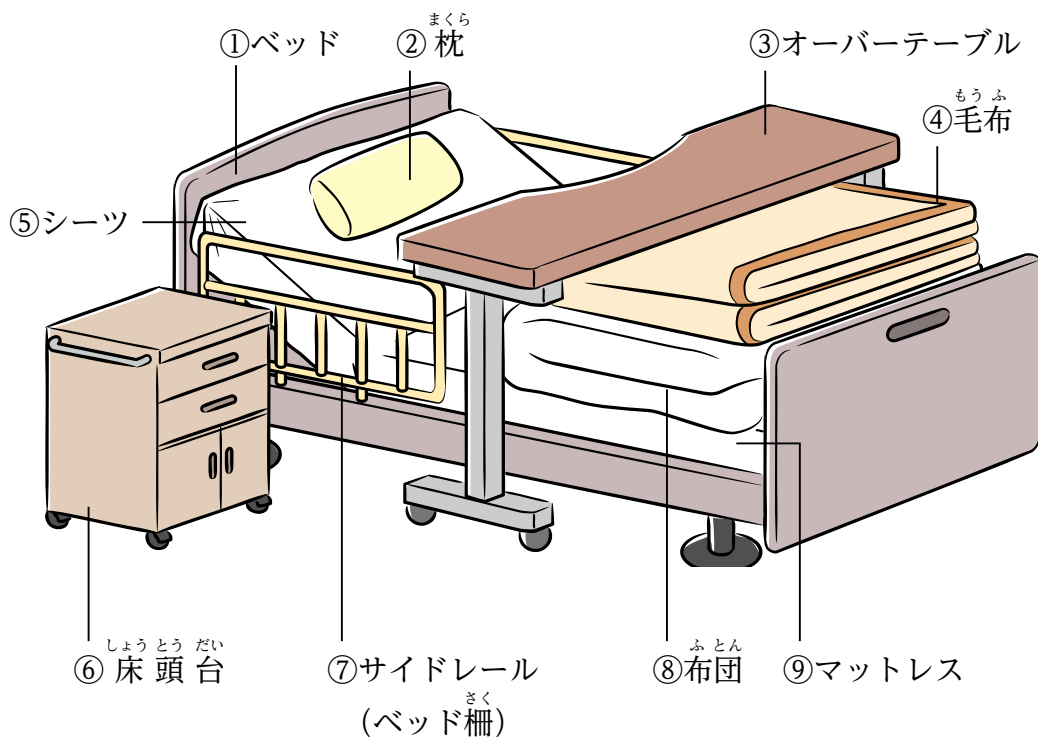
⑦ 胃

い

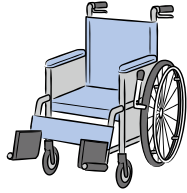


1

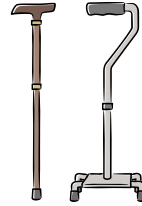
まわ
ベッド周り



くるまい す
① 車椅子



つえ
② 杖



ほ こう き
③ 歩行器



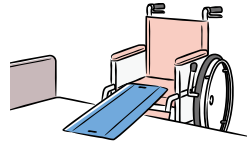
④ ストレッチャー



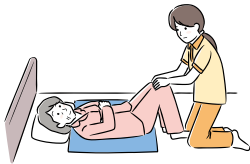
い どう よ う
⑤ 移動用リフト



⑥ スライディングボード



⑦ スライディングシート



① くるまいす 車椅子で いどう 移動する (へや 部屋から しょくどう 食堂へ)

アルさん： しょくどう 食堂へ い 行きましょうか。
 ご自分で しょくどう 食堂へ うご 動かせますか。

のむら 野村さん： うーん。て 手つだって くれるかな。

アルさん： わかりました。では、うご 動かしますね。

アルさん： しょくどう 食堂に つ 着きましたよ。
 ご自分で しょくどう 食堂へ ブレーキを かけてください。

のむら 野村さん： ありがとう。

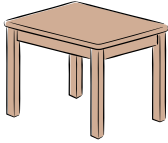
アルさん： お食事を しょくじ 持って も きますから、お待ち まい くださいね。





しょくどう しょくじ かんけい
食堂・食事に関することば①

① テーブル



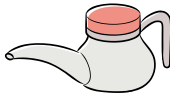
② 椅子



③ 茶碗



④ すいのみ



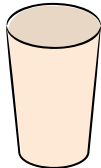
⑤ お椀



⑥ カップ



⑦ コップ



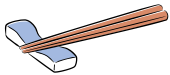
⑧ 湯呑



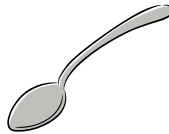
⑨ 皿



⑩ 箸・箸置き

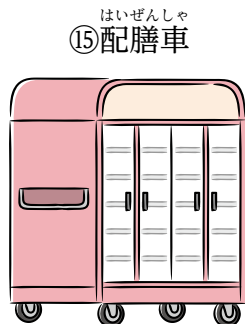
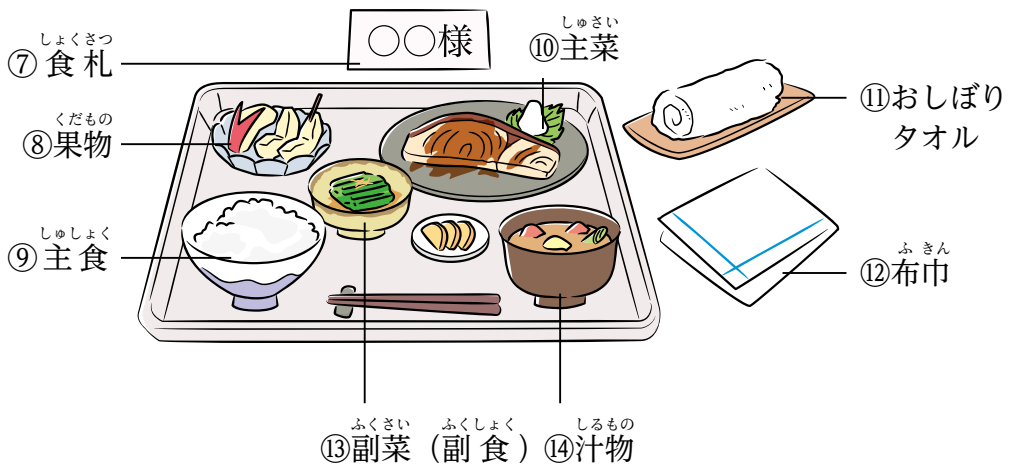
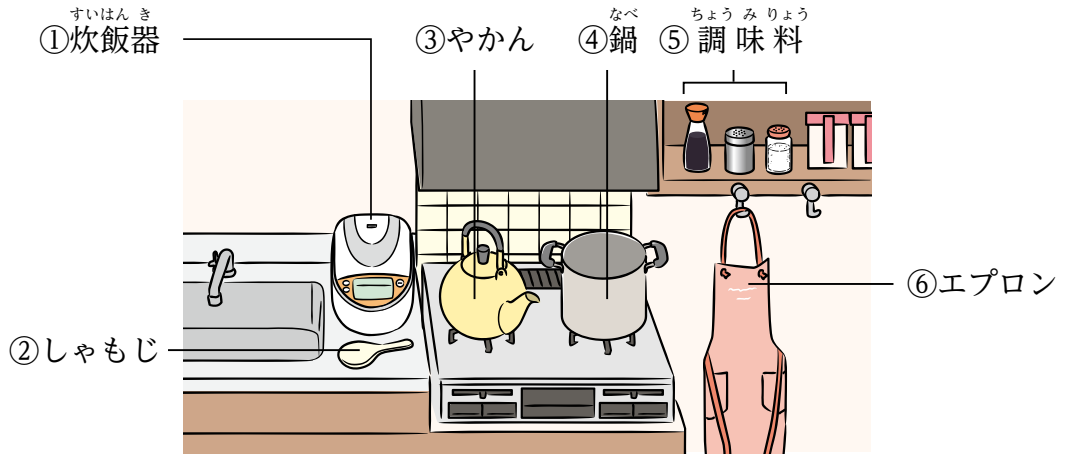


⑪ スプーン



⑫ フォーク





① しょくじ かいご はじ しょくどう
食事の介護を 始める （食堂で）

ホアンさん：きょう 今日のお食事は、お魚と かぼちゃですよ。どうぞ。

たかはし
高橋さん：いただきます。

ホアンさん：お茶から の飲んで みましようか。

たかはし
高橋さん：うん。

ホアンさん：なに から た 食べますか。

たかはし
高橋さん：かぼちゃから た 食べよう かな。

ホアンさん：はい、わかりました。



② しょくじ かいご お しょくどう
食事の介護が 終わる (食堂で)

たかはし
高橋さん：ごちそうさまでした。

ホアンさん：お終わりに しますか。

たかはし
高橋さん：うん。もう おなかいっぱい。

ホアンさん：そうですか。おいしく た食べられましたか。

たかはし
高橋さん：おいしかったわ。

ホアンさん：よかったですね。

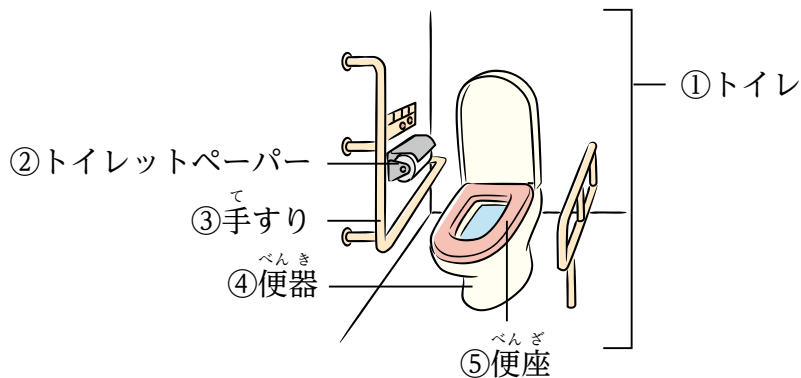


だい しょう
第4章

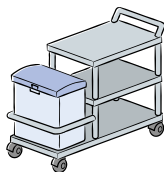
はいせつ かいご
排泄の介護

1

はいせつ かんけい
排泄に関することば



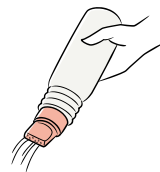
こうかんしゃ
⑥ おむつ交換車



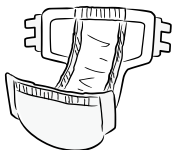
おぶつい
⑦ 汚物入れ



⑧ シャワーボトル



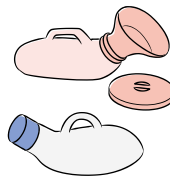
かみ
⑨ 紙おむつ



⑩ パッド



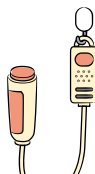
にょうき
⑪ 尿器



⑫ ポータブルトイレ



⑬ ナースコール



① はいせつ かいご 排泄の介護の じゅんびを する (利用者さんの 部屋)

エレンさん： ^{たかはし}高橋さん、^{きょう}今日は ^{つか}ポータブルトイレを ^{つか}使ってみませんか。

^{たかはし}高橋さん： そうね。

エレンさん： では、じゅんびしますね。

エレンさん： では、ポータブルトイレに うつりましょうね。

^{たかはし}高橋さん： はい。

エレンさん： ズボンを ^お下ろしますね。
ゆっくり ^{すわ}すわって ^{くだ}くださいね。
^お終わる^{ころ}頃に、また ^き来ますね。



② はいせつ 排泄の介護が かいご 終わる お (利用者さんの りようしゃ 部屋の へや 部屋)

エレンさん：しつれいします。
すっきり しましたか。

たかはし
高橋さん：うん。

エレンさん：ご自分じぶんで ふけますか。

たかはし
高橋さん：うん。

エレンさん：ズボンを あ 上げますね。

エレンさん：手てを あらいましょうね。

たかはし
高橋さん：はい。

エレンさん：何か なに あったら、ナースコールを おして くださいね。
しつれいします。



い ふく き ぬ
衣服① (着る・脱ぐ)

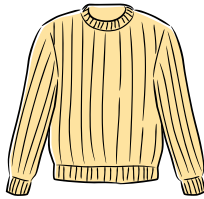
うわぎ
①上着



②シャツ



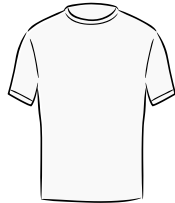
③セーター



④パジャマ



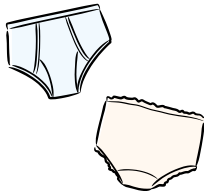
はだぎ まるくび
⑤肌着 (丸首シャツ)



ゆかた
⑥浴衣



⑦パンツ



2

いふく 衣服② (はく・脱ぐ)

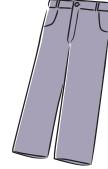
くつ
①靴



くつした
②靴下



③ズボン



④スカート



うわ
⑤上ばき



⑥スリッパ



3

いふく 衣服③ (する・とる)

①マフラー



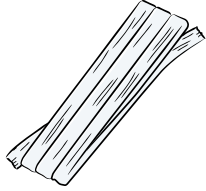
てぶくろ
②手袋



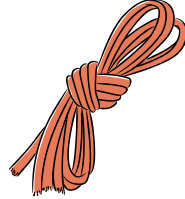
③ベルト



① ゴム



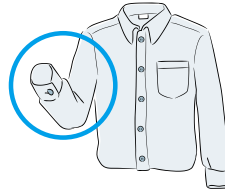
② 紐 ひも



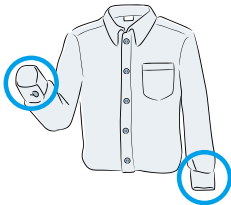
③ えり



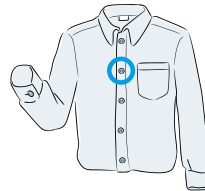
④ そで



⑤ そでぐち



⑥ ボタン



⑦ ファスナー



① いふく ちゃくだつ かいご りようしゃ へや
衣服の着脱の 介護をする (利用者さんの 部屋)

エレンさん： ^{たかはし}高橋さん、^き着がえを しましょうか。

^{たかはし}高橋さん： うん。おねがい。

エレンさん： では、^{あた}新しい ^{ふく}服を ^き着ましようね。
^{ひだり}左そでを ^{とお}通しますね。
^{じぶん}ご自分で ^{みぎ}右そでを ^{とお}通して いただけますか。

^{たかはし}高橋さん： ありがとう。

エレンさん： ^き着心地は ^{きこち}いかがですか。

^{たかはし}高橋さん： ああ。いいわ。

エレンさん： よかったですね。おに^あ合いですよ。

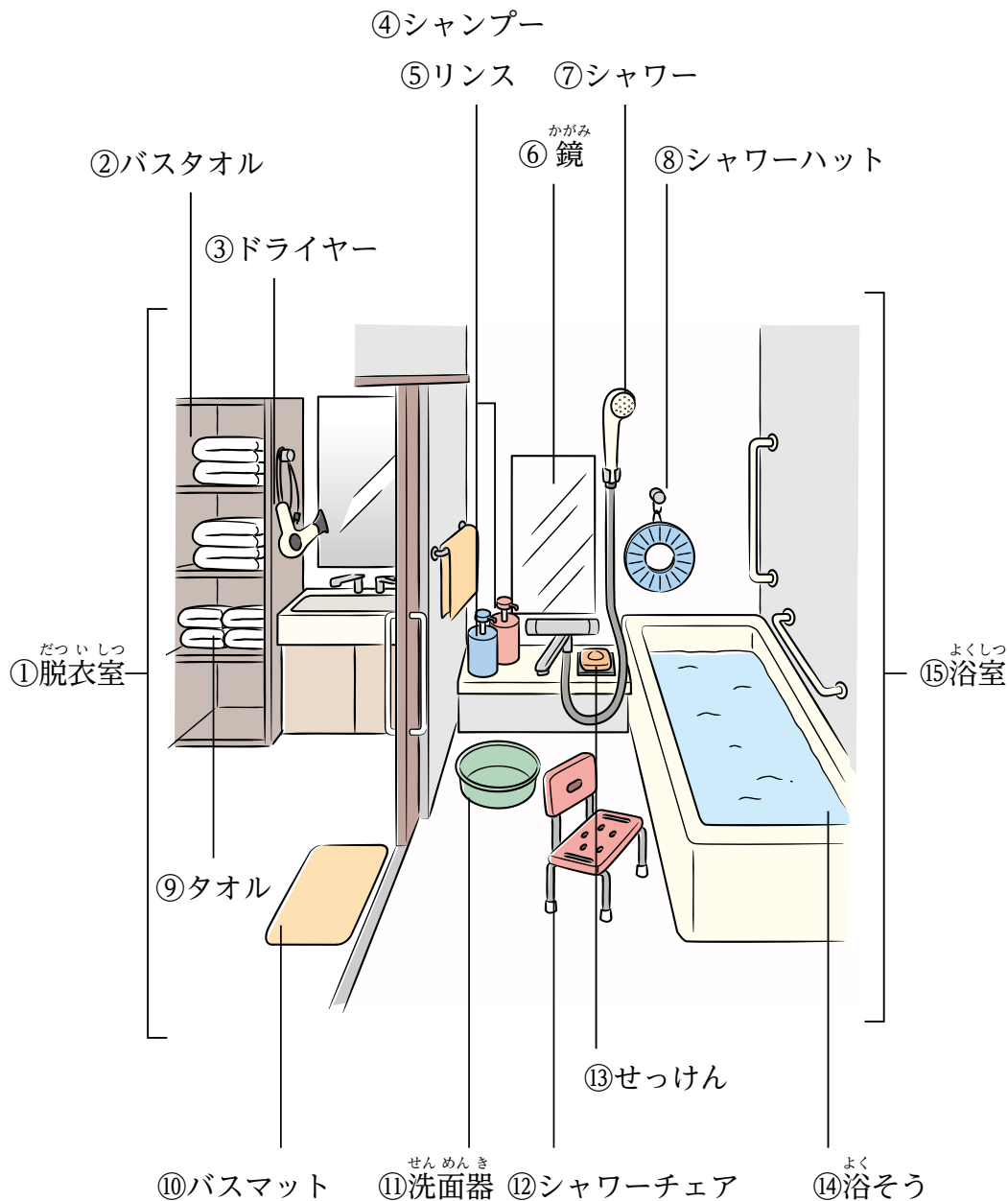


だい しょう
第 6 章

にゅうよく せいけつ かいご
入浴・からだの清潔の介護

1

にゅうよく かんけい
入浴に関することば





① 髪を あらう (浴室で)

アルさん：からだと 髪と どちらを 先に あらいますか。

小林さん：髪から あらおうかな。

アルさん：では、髪を あらいますね。おゆを かけますね。
あつく ありませんか。

小林さん：うん。大丈夫。

アルさん：シャンプーを つけますね。
ご自分で あらえますか。

小林さん：うん。

アルさん：シャンプーを ながしますね。
耳を おさえて ください。

小林さん：うん。

アルさん：おゆを かけますね。
はい。終わりましたよ。





かいご ばめん おう こえ
介護の場面に応じた声かけ（あいさつ）

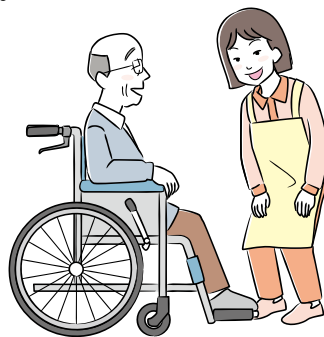
あさ
① 朝の あいさつ （利用者さんの 部屋）

ワンさん：野村^{のむら}さん、おはよう ございます。

野村^{のむら}さん：おはよう。

ワンさん：介護職員^{かいごしょくいん}の ワンです。
よろしく おねがいします。

野村^{のむら}さん：よろしく。



しごと お とき
② 仕事が 終わった 時の あいさつ （職員^{しょくいん}の 部屋^{へや}）

ワンさん：鈴木^{すずき}さん、おつかれさまです。

鈴木^{すずき}さん：おつかれさま。

ワンさん：お先に^{さき} しつれいします。

鈴木^{すずき}さん：はい。また 明日^{あした} よろしく おねがいします。

ワンさん：よろしく おねがいします。



③ ^{かぞく}家族が ^{かえ}帰る ^{とき}時の ^{あいさつ}あいさつ (利用者さんの ^{りようしゃ}部 ^{へや}屋)

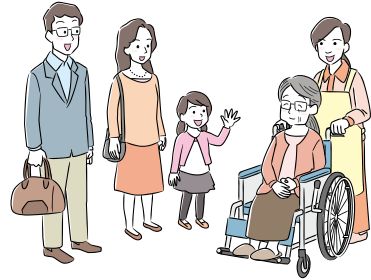
アルさん：^{たかはし}高橋さん、ゆかりちゃんに ^あ会えて よかったですね。

^{たかはし}高橋さん：うん。ゆかりちゃん、^{きょう}今日は ありがとう。

ゆかりちゃん：おばあちゃん、^くまた来るね。さようなら。

^{たかはし}高橋さん：さようなら。

アルさん：ゆかりちゃん、さようなら。
また ^あ会いましょうね。



④ 朝 起きた 時の あいさつ (利用者さんの 部屋)

ワンさん：^{こばやし}小林さん、おはよう ございます。
^{あさ}朝ですよ。^お起きましょうか。

^{こばやし}小林さん：うん。おはよう。

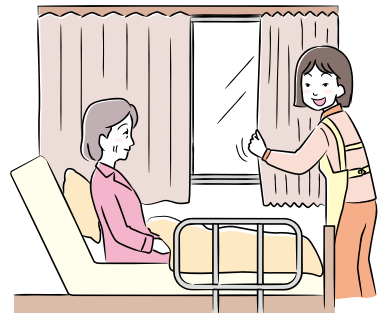
ワンさん：^{きょう}今日の ^{とう}たん当の ワンです。
よろしく おねがいします。
きのうは よく ねむれましたか。

^{こばやし}小林さん：うん。よく ねむれたよ。

ワンさん：それは よかったですね。
カーテンを ^あ開けますね。^{きょう}今日は ^{てんき}いい天気ですよ。

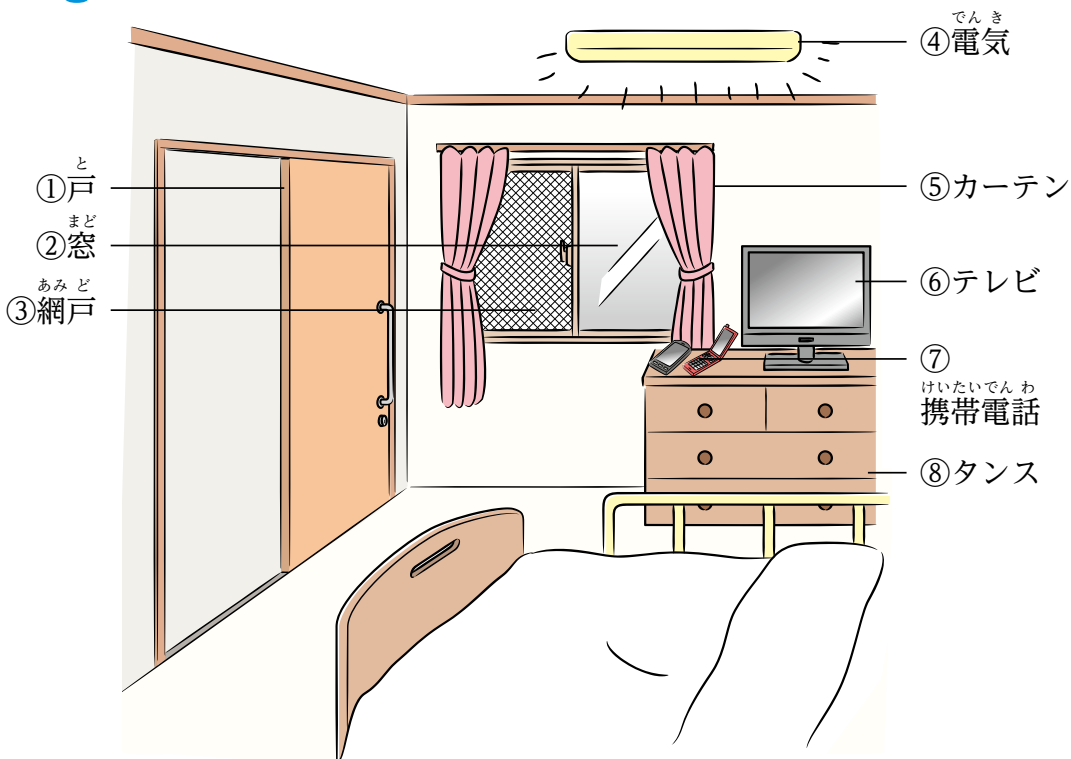
^{こばやし}小林さん：そう。じゃあ、^{きょう}今日は ^ぼさん歩に ^い行きたいな。

ワンさん：いいですね。行きましょう。





せいかつこうかん
生活空間



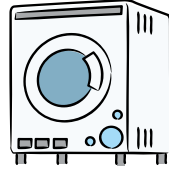
ばこ
①ごみ箱



せんたくき
②洗濯機



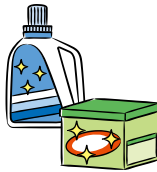
かんそうき
③乾燥機



④ティッシュペーパー



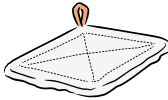
せんざい
⑤洗剤



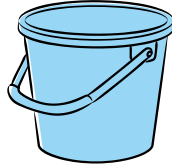
すいどう
⑥水道



ぞうきん
⑦雑巾



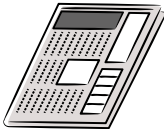
⑧バケツ



ゆ
⑨湯たんぽ



しんぶん
⑩新聞



しゃしん
⑪写真



ちち
① 父

つま
④ 妻

まご
⑦ 孫

あね
⑩ 姉

はは
② 母

むすこ
⑤ 息子

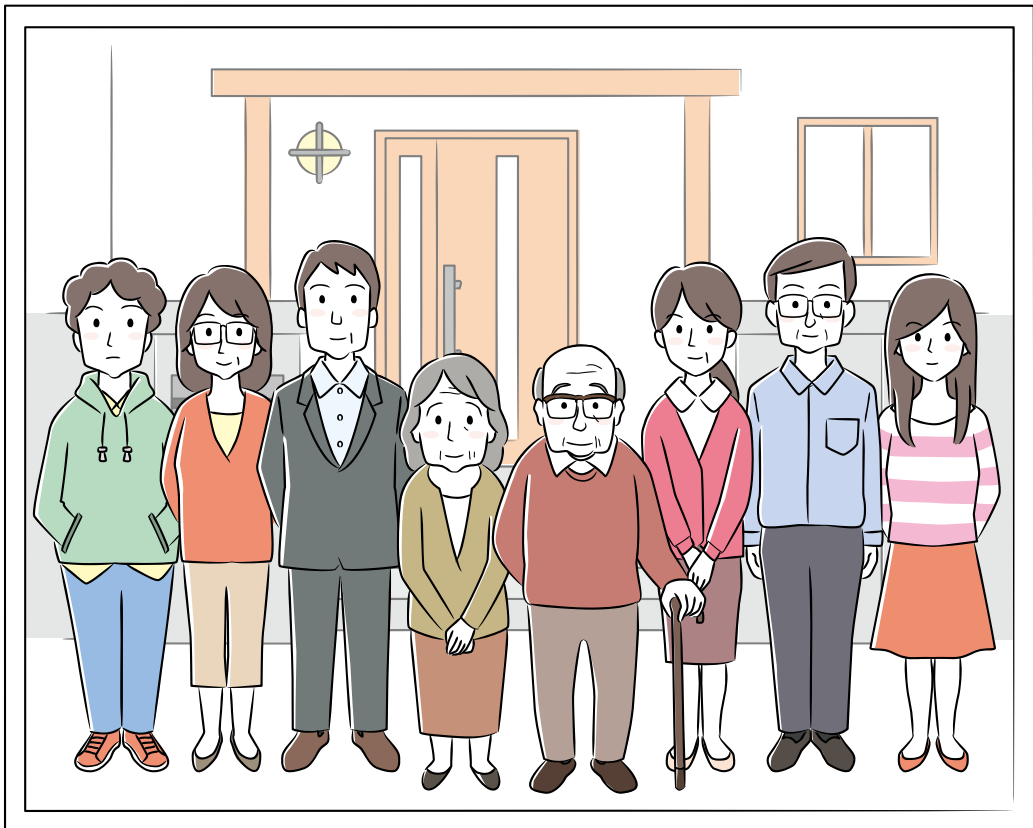
あに
⑧ 兄

いもうと
⑪ 妹

おっと
③ 夫

むすめ
⑥ 娘

おとうと
⑨ 弟



いし
①医師



かんごし
②看護師



かいごふくしし
③介護福祉士



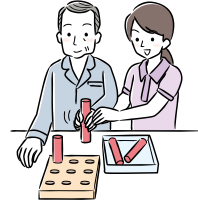
かいごしょくいん
④介護職員



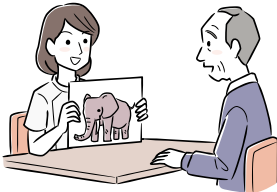
りがくりょうほうし
⑤理学療法士 (PT)



さぎょうりょうほうし
⑥作業療法士 (OT)



げんごちょうかくし
⑦言語聴覚士 (ST)



⑧ケアマネジャー
かいごしえんせんもんいん
(介護支援専門員)



えいようし
⑨栄養士



そうだんいん
⑩相談員



りようしゃ
⑪利用者



かんじゃ
⑫患者



① そうじを する (利用者さんの 部屋)

ワンさん：しつれいします。

小林さん、そうじをして よろしいですか。

小林さん：うん。おねがいします。

ワンさん：まどを 開けて よろしいですか。

小林さん：うん。

ワンさん：ゴミを すてて よろしいですか。

小林さん：うん。おねがい。

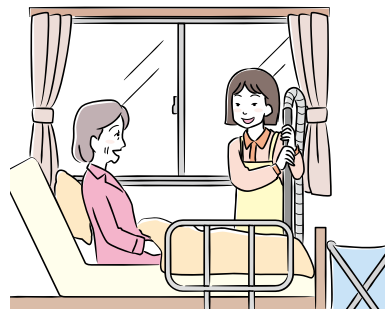
ワンさん：はい。

テーブルを ふきますね。

ワンさん：そうじが 終わりましたよ。

小林さん：ありがとう。

ワンさん：では、しつれいします。

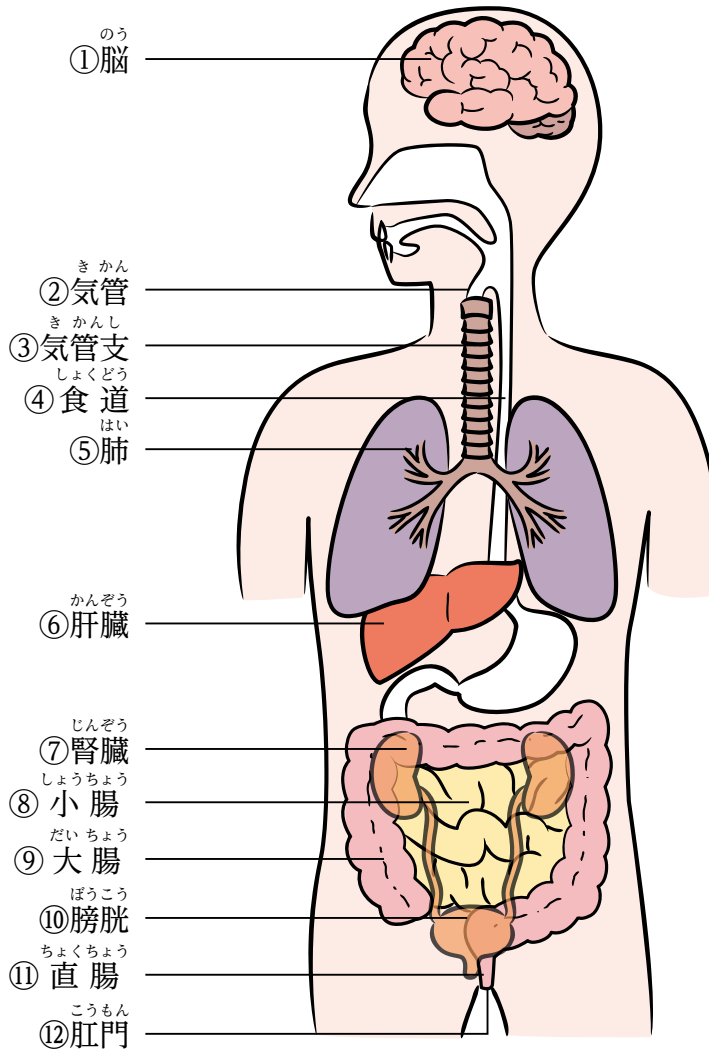


II

じっしゅうじっししゃ
実習実施者での

にほんごがくしゅう がくしゅう
日本語学習で学習する

ごい こえ ひょうげん
語彙・声かけ表現





たいちょうかくにん しよう
体調確認などで使用することば①

は け
①吐き気

たん
②痰

ねつ
③熱

せき
④咳

いた
⑤痛み

⑥かゆみ

たいおん
⑦体温

みやくはく
⑧脈拍

こきゅう
⑨呼吸

そくてい
⑩測定

たいちょう
⑪体調

ひょうじょう
⑫表情



たいちょうかくにん しよう
体調確認などで使用することば②

げり
①下痢

べんぴ
②便秘

しっきん
③失禁

④やけど

こっせつ
⑤骨折

てんとう
⑥転倒

① たいおん はか する (利用者さんの 部屋)

アルさん：しつれいします。

のむら
野村さん：はい。

アルさん：のむら さん、いま よろしいですか。

のむら
野村さん：うん。だいじょうぶだよ。

アルさん：これから たいおん を はか 測りますが、
よろしいですか。

のむら
野村さん：うん。おねがい。

アルさん：お 終わりましたよ。36度5分です。
ごきぶん は いかがですか。

のむら
野村さん：だいじょうぶだよ。

アルさん：そうですか。よかったです。





たい い へん かん
体位変換

ぎょう が い
①あおむけ (仰臥位)



たい い
④体位

りつ い
⑦立位

けんそく
⑩健側

ふく が い
②うつぶせ (腹臥位)



じゅうしん
⑤重心

たんざ い
⑧端座位

ま ひ
⑪麻痺

よこむ そく が い
③横向き (側臥位)



ざ い
⑥座位

かんそく
⑨患側

① からだの 向きを かえる (利用者さんの 部屋)

ワンさん：野村さん、おやすみの ところ すみません。
からだの 向きを かえましょうか。

野村さん：ああ。おねがい。

ワンさん：まくらを 少し 動かしますね。
手を くめますか。

野村さん：うん。

ワンさん：膝を まげますね。
ゆっくり こちらがわを 向きましょうね。

野村さん：うん。

ワンさん：くるしく ありませんか。

野村さん：大丈夫。

ワンさん：では、ゆっくり おやすみ くださいね。





かい ご ば めん おう こえ
介護の場面に応じた声かけ (衣服の着脱の介護)

い ふく ちゃくだつ かい ご りようしゃ へ や
① 衣服の着脱の 介護をする (利用者さんの 部屋)

アルさん：野村さん、着がえを しましょうか。

野村さん：うん。

アルさん：今日は 何を 着ますか。

野村さん：そうだねえ。長そでの シャツに しようかな。

アルさん：わかりました。この色で よろしいですか。

野村さん：うん。いいよ。

アルさん：ボタンは ご自分で できますか。

野村さん：うん。

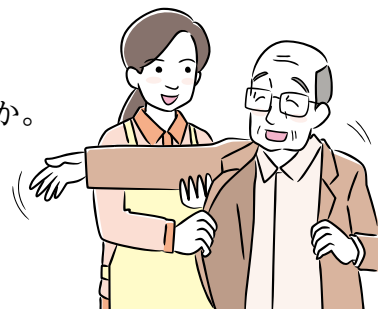
アルさん：きつい ところは ありませんか。

野村さん：大丈夫。

アルさん：着心地は いかがですか。

野村さん：いいよ。

アルさん：よかったです。おに合いですよ。



だい しょう
第4章

にちじょう
日常のコミュニケーション



ほうこく れんらく そうだん
報告・連絡・相談

ほうこく
①報告

れんらく
②連絡

そうだん
③相談

かくにん
④確認

しどう
⑤指導

じょげん
⑥助言

もう おく
⑦申し送り

きろく
⑧記録

① ねる前の 声かけ（ラウンジ）

ワンさん：小林さん、そろそろ お部屋に もどりませんか。

小林さん：うん。そうね。

ワンさん：ベッドに よこに なりましょうか。

小林さん：うん。

ワンさん：布団を かけますね。

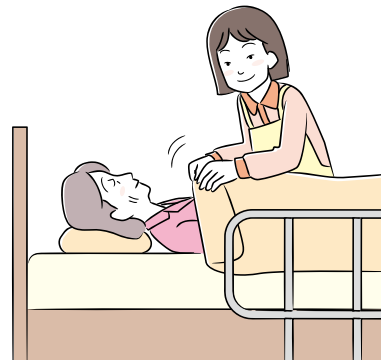
小林さん：うん。

ワンさん：何か あれば、ナースコールを おして くださいね。

小林さん：うん。ありがとう。

ワンさん：おやすみなさい。

小林さん：おやすみ。



① ナースコールが なった とき (職員 の 部屋)

♪ (ナースコールが なっている)

すずき
鈴木さん：エレンさん、ナースコールに 出で ください。

エレンさん：はい。

(ナースコールに出る)
のむら
野村さん、どうしましたか。

のむら
野村さん：ちょっと きぶん
気分が わるいんですが。

エレンさん：わかりました。今 いま い
行きます。
すずき のむら きぶん
鈴木さん、野村さんが 気分が わるいと
い
言っ います。
のむら
ちょっと 部屋へ 行っ きます。

すずき
鈴木さん：わかりました。おねがいします。



② ^{あさ}朝の ^{もう おく}申し送り (^{しよくいん}職員 ^{へ や}の 部屋)

^{すずき}鈴木さん：では、^{もう おく}申し送りを ^{はじ}始めます。
よろしく おねがいします。

ホアンさん：よろしく おねがいします。

^{すずき}鈴木さん：きのうの ^{よる}夜、^{こばやし}小林さんが ^{せなか}背中を かゆがって
いたので、^{にゅうよく}入浴の ^{とき}時に ^{ようす}様子を ^み見て ください。

ホアンさん：^{せなか}背中を かゆがって いたんですね。わかりました。

^{すずき}鈴木さん：おねがいします。

ホアンさん：はい。



1 レクリエーション

①カラオケ



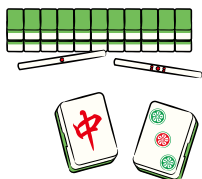
②トランプ



ひやくにんいっしゆ
③百人一首



まーじゃん
④麻雀



しゅうじ
⑤習字



2 スタッフルーム

きろく
①記録ファイル

たな
②棚

かぎ
③鍵

なふだ
④名札

⑤AED

(ネームプレート)



シフト

①シフト

おそばん
④遅番

こうきゅう
⑦公休

けっきん
⑩欠勤

にっきん
②日勤

はやばん
⑤早番

ちこく
⑧遅刻

びょうけつ
⑪病欠

やきん
③夜勤

ゆうきゅうきゅうか
⑥有給休暇

そうたい
⑨早退

この「介護の日本語」テキストは、公益社団法人 国際厚生事業団が行った調査研究事業（平成28年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 社会福祉推進事業「介護分野の技能実習生の日本語学習方法及び学習教材等の調査開発事業」）の報告書を改変し、作成したものです。

「介護の日本語」

（平成29年度介護職種の技能実習生の日本語学習等支援事業）

平成29年（2017年）11月発行

公益社団法人日本介護福祉士会